

スピーディ カテ（フレックス）

再使用禁止

【禁忌・禁止】

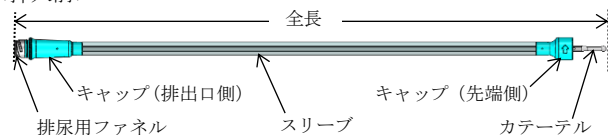
1. 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

尿道へ挿入される部分に親水性コーティングが施された導尿用カテーテルであり、ポリエチレングリコール等張液が封入されている。カテーテルの先端は閉じており、2 つの側孔がある。カテーテルの先端付近が細くびれている。スリーブで覆われたカテーテルが環状に包装されている。尿道経由で膀胱に挿入し、間欠導尿に用いる。また、患者自身による間欠自己導尿に用いることができる。

カテーテルの材質：ポリウレタン

<挿入前>



種類	外径		使用時の全長 (mm)
	(mm)	(Fr/Ch)	
フレックス 男性用 一重巻き	3.3	10	440
	4.0	12	
	4.7	14	
	5.3	16	

種類	外径		使用時の全長 (mm)
	(mm)	(Fr/Ch)	
フレックス 男性用 二重巻き (ポケットサイズ)	3.3	10	440
	4.0	12	
	4.7	14	

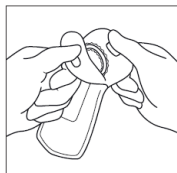
【使用目的又は効果】

膀胱内に挿入し、導尿、採尿、膀胱洗浄等を行うための尿誘導用カテーテルである。

【使用方法等】

導尿前の準備

- 最初に、手洗いを行い、尿道口周辺を清拭してください。これは、手からカテーテルに細菌の混入を防ぐために重要です。
- カテーテルの包装を開封する前に、その他の導尿の準備が完了していることを確認してください。
- 開封
開封方法 1：
包装を開封して、中からカテーテルを取り出してください。

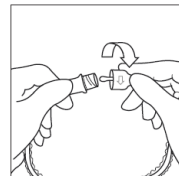


開封方法 2：

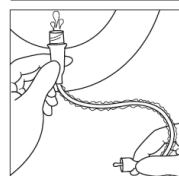
包装背面のシール上部をはがし、水平な面に貼付してください。
包装を開封して、中からカテーテルを取り出してください。



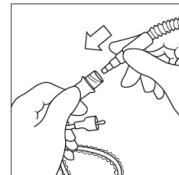
4. 水色のキャップ同士をひねって外します。



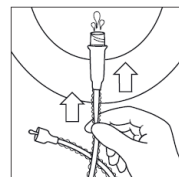
5. 導尿を始める前に、排出口側のキャップからスリーブ内の潤滑液をトイレ等に捨ててください。



6. 蓄尿バッグを接続する場合、潤滑液を蓄尿バッグに入れることもできます。



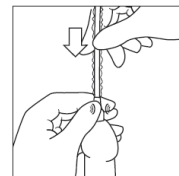
7. スリーブをしごいて、スリーブ内の潤滑液を全て捨ててください。



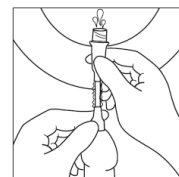
カテーテル挿入

*自己導尿の場合

1. ペニスを手で支え、カテーテル先端を尿道口に挿入してください。先端が尿道へ挿入されたら、ペニスと水色のキャップ（先端側）を片方の手で持ってください。もう一方の手でスリーブに包まれたカテーテルを手前に動かして、膀胱に向かって挿入してください。



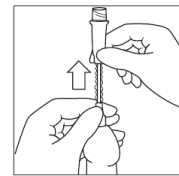
2. 尿が流出し始めたら、カテーテルの挿入を止めてください。



3. 尿の流出が止まったら、カテーテルを 1-2cm 抜いてください。

4. 尿が再び流出した場合、尿の流出が止まるまで待ってください。

5. その後、カテーテルを再び 1-2cm 抜いてください。膀胱が空になったらすみやかに、カテーテルをゆっくり抜いてください。



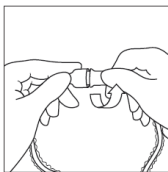
*介助導尿の場合

1. ペニスを患者の腹側に向けて持ちあげてください。このポジションがカテーテルの尿道への挿入を容易にします。
2. ペニスの上部先端を両側からやさしく握って尿道口を開き、コネクターを持って、カテーテルを尿道にゆっくりと挿入してください。
3. 尿が流出し始めるまで、カテーテルの挿入を続けてください。
4. 尿の流出が止まったら、カテーテルを 1-2cm 抜いてください。

5. 尿が再び出始めた場合、数秒待ったのち、カテーテルを1-2cm 抜いてください。
6. 排尿が止まったら、ゆっくりとカテーテルを抜いてください。

廃棄

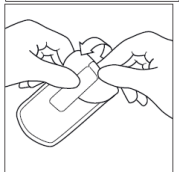
1. 使用後のカテーテルは、水色のキャップ同士をひねって再度つなぐこともできます。



2. カテーテルを包装に戻してください。



3. 包装背面のシールで開封口をとめることができます。



4. トイレには流さないでください。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - 本品を在宅等で患者もしくは家族が使用する場合には、本品の使用方法及び使用上の注意について、医療従事者が指導してください。
 - * ● 本製品は、ラテックス製ではありませんが、製造及び包装工程で微量のラテックス混入の可能性がありますので、アレルギーのある方のご使用はご注意ください。
2. 不具合、有害事象
その他の有害事象
 - 発熱
 - 膀胱を空にする時の不快感
 - 頻回の尿意切迫感
 - 血尿
 - 尿路感染症
3. その他の注意
 - 包装内の液体がしみや汚れになることがあります。
 - 単回使用製品の再使用は、患者へのリスクを高める可能性があります。
 - 再処理、再消毒及び再滅菌は、患者への感染や医療従事者への追加リスクの可能性があります。

【保管方法及び使用期間等】

1. 保管の条件
直射日光及び高温多湿、凍結を避けて保管すること。
2. 使用の期限
直接の包装及び外箱を参照(自己認証による)。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者
コロプラスト株式会社
住所：東京都千代田区九段南 2-1-30 イタリア文化会館ビル

** 製品問い合わせ窓口
コロプラスト サポートライン
0120-56-1515

製造業者
Coloplast A/S (コロプラスト社)
国名：デンマーク

